

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	積極的な地域との交流ができていない。	地域との交流の輪を広げる	地域サロンへの参加や、自治会のイベントへの参加を積極的に行っていきます。また、施設の防災訓練に地域の方に参加してもらえるよう改善をするなどをして、地域との連携がよりとれるようにしていきます。	12ヶ月
2	13	職員のスキルアップ	ホーム内の研修の計画的な実施	外部研修への更なる参加や、内部研修の研修内容を改め充実をさせます。	6ヶ月
3	14	同業者との積極的な交流	グループホーム連絡会などへの参加	認知症グループホーム協会のイベント参加 他社のグループホームの方との交流、研修会への積極参加	12ヶ月
4	48	様々な役割を準備する。	入居者一人ひとりの励みになる役割を見つける	魚を飼ったり、水耕栽培をしたり、更にいろいろな役割を担っていただけるようにします。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。